

ヌーヴェルヴァーグ (2025)

NOUVELLE VAGUE

メディア 映画
ジャンル ドラマ 伝記 青春
製作国 フランス
色彩 B&W
時間 106分
初公開日 2026/07/10
公開情報 AMGエンタテインメント
映倫 G

【キャッチコピー】
息切れするほど、自由に。

【解説】
フランスで1950年代後半に巻き起こった映画の新たな潮流“ヌーヴェルヴァーグ”の革新的スタイルを決定づけたジャン＝リュック・ゴダール監督による長編デビュー作「勝手にしやがれ」。本作は「ピフォア・サンセット」「6才のボクが、大人になるまで。」のリチャード・リンクレイター監督が、ゴダールはじめ、まだ何者でもなかった若者たちが、いかにして映画史に革命をもたらした傑作を生み出したのか、その知られざる撮影舞台裏を瑞々しく描き出していく青春伝記ドラマ。出演はゴダール役とジャン＝ポール・ベルモンド役にオーディションで選ばれた新人、ギヨーム・マルベックとオーブリー・デュラン、ジーン・セバーグ役には「ヴァンパイア・アカデミー」「ライ麦畑の反逆児 ひとりぼっちのサリンジャー」のゾーイ・ドウィッチ。
1959年、フランス。批評誌『カイエ・デュ・シネマ』で映画評論家として活動していたジャン＝リュック・ゴダールは、「大人は判ってくれない」でデビューを飾った仲間のフランソワ・トリュフォーが、カンヌ国際映画祭で成功を収めたのに刺激を受け、自身も初の長編映画「勝手にしやがれ」の製作に乗り出すことに。トリュフォーの原案をもとに、主演にはジャン＝ポール・ベルモンドとアメリカの若手女優ジーン・セバーグを起用し、着々と準備を進めるゴダール。しかし、いざパリでの撮影が始まると、ゲリラ撮影や即興演出など、その型破りな手法に周囲は困惑し、次第に不安と苛立ちを募らせ始めるのだったが…。

【クレジット】		
監督	リチャード・リンクレイター	Richard Linklater
製作	ミシェル・ペタン	Michele Petin
	ロラン・ペタン	Laurent Petin
製作総指揮	エマニュエル・モンタマ	Emmanuel Montamat
	ジョン・スロス	John Sloss
脚本	ホリー・ジェント	Holly Gent
	ヴィンス・パルモ	Vince Palmo
脚色	ミシェル・アルベルシュタット	Michèle Halberstadt
	レティシア・マッソン	Laetitia Masson
台詞	ミシェル・アルベルシュタット	Michèle Halberstadt
	レティシア・マッソン	Laetitia Masson
撮影	ダヴィド・シャンビーユ	David Chambille
美術	カーチャ・ヴィシュコフ	Katia Wyszokop

衣装	パスカリーヌ・シャヴァンヌ	Pascaline Chavanne	
編集	キャサリン・シュワルツ	Catherine Schwartz	
出演	ギヨーム・マルベック	Guillaume Marbeck	ジャン＝リュック・ゴダール
	ゾーイ・ドウィッチ	Zoey Deutch	ジーン・セバーグ
	オーブリー・デュラン	Aubry Dullin	ジャン＝ポール・ベルモンド